

2024年度入試受験生



★サクラサク★ 合格作文集

2024年度明光義塾淡路学区受験生
の中から合格の喜びの声をくださった
22名の方の作文集です

淡路学区 HP QRコード



淡路島にて全公立高校の入試が定員割れをしている今、来るべき大学受験に向けて更なる自律心を要求されるだろう。

高校生活において重要なことは、もちろん勉強だけでは無い。しかし大学受験において難易度上位30%の大学では、選抜にあたり勉強をどれだけ高校生活中に行ってきたかを問う。

淡路島における高校生で、その厳然たる事実を知るものは少ない。

高校選びにおいては、同学年の生徒が何に関心を持っているか？という事を意識してほしい。高校の雰囲気や生徒の関心は、学校によって大きく違う。もし大学受験を見据えた場合、少なくともその事を話題に出しても真面目に議論できる環境を選ぶべきだ。そのため淡路島内における選択肢は洲本、蒼開（特進または進学）という事になる。中学2年生後半において復習を徹底、3年生においては定期試験において上位点数を確保しつつ秋からの入試問題相当演習に備える知識や応用力を養成すること。

また大学受験は今後2極化が進む。全統模試における難易度61前後を境に上位校はさらに難易度上昇が見込まれる。現在近畿圏の私立大学で、同志社、立命館、関西学院大学を目指す場合は受験勉強はもちろん、入試の方式が多様化しているので、その研究も怠らぬよう高校2年生時点で学校見学を済ませる事。国公立大学においては経済的な支援が充実しつつある兵庫県立大学は魅力的ではあるが難易度上昇も予想されるので十分注意されたし。

上記大学への合格を確保するには、高校2年生前半期から知識面の定着や学習計画の策定を行いつつ、2年生後半～3年生前半で、相当数の演習を通じて実戦力を養い、高校3年生後半期には明確な志望目標に応じた過去問対策が肝要。

なお誤解なきようにしてもらいたいのは、最近難易度45～60前後の大学でも个性的で、資格取得やキャリア形成に積極的であったり、本来の「学ぶ」本質を追及している魅力的な大学も出てきているので、早期からの幅広い大学研究を勧める。

我々も上記の変化に対応して、進路や学習計画の提案を一層積極的に行うため一層奮励努力していきたい。

★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.1

●岩上 京加さん（三原中学校 卒業）
兵庫県立大学附属高校 合格

中学に入って初めての定期テストでは良い点数が取れませんでした。勉強の仕方が分かっておらず、この先、学校の勉強についていけるのかとても心配になっていました。そんな時に明光義塾のことを知り、「ここなら絶対頑張れる！」と思い、夏期講習をきっかけに明光に入塾しました。

明光で勉強を頑張るようになって、定期テストではどの教科も点数が徐々に上がっていきました。特に伸びたのは数学です。最初の頃は応用問題が全然解けませんでした。頑張るうちに、嫌いだった数学が好きになっていました。どうやったら計算ミスが減るのか、なぜこうなるのか、問題の切り口などを教えてくれたおかげで、解ける問題がどんどん増えたからだと思います。どうしても分からない問題は、先生が丁寧に教えてくれました。また、毎回の講習で国語も受講しました。文章の読み方を学べたので国語力も当初よりずいぶん伸びたと思います。

中学3年になってから、成績の伸び悩みや志望校をどうするか、焦りと不安でいっぱいでしたが、毎日自習室にこもって勉強し、先生方も話をたくさん聞いてくれたり相談に乗ってくれたりしたので、挫折せずに入試まで過ごすことができました。この環境で勉強できたことは、私が第一志望に合格できた大きな要因となりました。

最初から最後まで、先生方や家族が支えてくれたことにとっても感謝しています。本当にありがとうございました。受験生の皆さん、自分を信じて、明光の先生方や家族にも頼りながら最後まで全力で頑張ってください。応援しています。

●荒木 穂奈美さん（蒼開高校 卒業）
神戸大学 工学部 合格
同志社大学 理工学部 合格
立命館大学 理工学部 合格
近畿大学 理工学部 合格

私は高校2年生の8月に入塾し、はじめは三原教室で物理を教わっていました。3年生の5月には通学との兼ね合いもあり洲本教室に移籍し、物理、化学、数学を、7月からは英語、国語、地理も教えていただきました。

学校の授業と違って明光では自分が躓いたところですぐに質問ができ、初めは問題で問われていることすら分からなかった物理や化学も少しずつ解けるようになっていきました。数学は元々得意でしたが、授業で先生の目が入ることによって自分では気づけなかったミスや別の解きやすい解法を教えてもらうことができ、2次試験でも大きな武器となりました。受験講習では理系以外の共通テストで使う科目も授業を組んでいただいて、それまで苦手意識が強くてあまり手を付けられていなかった地理や国語も頑張ることが出来ました。先生方は問題の質問に答えてくれるだけでなく、志望校に合わせた参考書や苦手なことへの対策にも助言をしてくださりました。また、塾には過去問が豊富に揃っていて、たくさん演習を積み、問題の傾向に慣れることが出来ました。

こうして振り返ると順調なようですが、途中何度もしんどくなっていました。でも、明光に通ううちに受験の仲間もでき、「苦しいのは一人じゃないんだ」と思い頑張ることが出来ました。受験当日もすごく緊張していたけど、ポーチに入れていたお守りと先生方からいただいたメッセージのおかげで少しほぐれて、試験に向き合えました。

これから受験をする人へ、今は先が見えず不安になることもあるかもしれませんが、今取り組んでいることを見つめて修正しながら、地道に続けていくことが結果に繋がっていくと思います。応援しています。

最後になりましたが、先生方、一緒に頑張ってくれた仲間たち、家族、多くの方々に支えられて志望校に合格することができました。本当にありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.2

●岡 孝樹さん（中川原小学校 卒業）
蒼開中学校 合格

僕が中学受験しようと思ったのは、5年生の夏休みです。最初は勉強もあまりしたくなく、宿題をやっていればいいかと思っていました。しかし、6年生初めの全国統一小学生テストでの順位が良くなって、蒼開中学校もE判定だったので、「これはマズい!!」と思い、明光義塾に入って本格的に勉強に取り組むようになりました。最初は基礎固めをした方が良いということで、塾で国語、算数、理科の勉強をして、ある程度できるようになりました。国語は漢字や四字熟語がもともと得意だったので、あまり苦労しませんでした。だけど、算数と理科はたくさん苦労しました。特に算数は計算と図形が苦手だったので、塾の先生に教えてもらっても、覚えるのにたくさんの時間がかかりました。理科はガスバーナーの使い方を覚えるのに苦労しました。また、生物の名前などもなかなか覚えられませんでした。算数と理科は本当にしんどかったです。

2度目の全国統一小学生テストでは順位が上がっていたので、うれしくなって調子に乗っていましたが、判定はあまり良くなかったのもう一度きちんと勉強しようと思い、やり直しました。夏休みにはたくさん塾へ通って勉強し、親戚が帰ってきたときも一緒に勉強しました。夏の勉強はともしんどかったのですが、どうしても合格したかったので、たくさんがんばりました。

最後の全国統一小学生テストでは、算数と理科の順位も上がりました。塾での勉強も進んで、中学入試の過去問もやりました。だけど、全国統一小学生テストよりも難しい問題が多く、思ったように点が取れないことも多かったです。それから塾の先生と一緒に過去問と塾の問題集をたくさんこなし、少しずつ答えられる問題も増えて、テストの形式にも慣れていってできるようになったと思います。塾の先生と一緒に繰り返し練習することで蒼開中学校に合格することができました。ありがとうございます。

これからも同じように勉強をがんばって続けていきたいと思っています。

●敷内 理紗さん（蒼開高校 卒業）
徳島大学 医学部 合格

私には7つ歳の離れた姉がおり、姉の中学入試の説明会について行ったときから明光と御縁がありました。入塾したのは小学4年生の時に8年間通っており、今回の大学入試だけでなく中学入試の時もお世話になりました。

私は中学生の時は得意だったはずの数学が1・Aの単元に入った途端、成績が下がってしまい、数学に対して苦手意識を抱くようになってしまいました。そんな時先生は演習用のプリントを用意して下さり、それを活用することで私は苦手を克服できるようになりました。

高校3年の頃は共通テストで受ける科目や私立大学についての相談に親身になっていただきました。私は中学生の頃から徳島大学が第一志望だったので推薦入試という他の受験生より一足早い入試を受けました。私が受けた推薦入試は英語と数学、面接、志望理由書等によって評価されるもので過去問がほとんど出回っていないものでした。そんな手探り状態の中、「これ入試形式に近いんじゃないかな」という問題を出して下さったり、英作文の添削や、時折疲弊した私に少しでも興味が湧くような長文を出してくれました。

私は受験日の一週間前日から体調を崩し、受験本番の日も万全の状態というわけではありませんでした。結果が出るまでの一ヶ月間、次の入試に向けて不安と戦いながら準備していました。合格発表の日、徳島大学のサイトで自分の番号を見つけた時、喜びと安堵が来た後でまた不安な気持ちになりました。「これ、私本当に合格したんだよね？徳島大学の番号ミスとかではないよね？」と私は横にいた母に何度も確認しました。半信半疑のまま明光の先生に報告し、先生の「良かったね」と言う言葉を聞いて少し安心することができました。

全てが完璧だったわけではないのにも関わらず第一志望校に合格できたのは、日々丁寧にサポートして下さいました先生方のおかげだと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.3

●原田 しのぶさん（一宮中学校 卒業）
津名高校 合格

私は、11月の終わり頃から明光義塾に通い始めました。初めは、無事自分の行きたい高校に入学できるのかとても不安でしたし、どのような受験勉強をすれば良いのかが分かりませんでした。しかし、先生方の手厚いご指導のおかげで、今春サクラを咲かせることができました。11月からの4ヶ月間は、明光で切磋琢磨の日々でした。

明光義塾では、先生方がとても親身になって、分からないところを分かるまで教えてもらえます。自分の課題に合ったプリントを作ってもらい、入試までに苦手分野を一つ一つなくして行くことができました。

入試の前日まで支えてくれた先生方には感謝しかありません。いろいろな局面で支えてもらえたおかげで、志望校に合格することができました。結果を見るまで心配でしたが、

「落ちたなどとは思わない。自信を持て！」

と自分に言い続け、最後まで諦めず成功を信じ続けられたのは、家族や友達、そして明光の先生方のおかげです。

高校での新生活に不安もありますが、明光義塾で学んだことをこれからも活かしていきたいです。受験まで支えてくださりありがとうございました。今後もがんばります。

●小林 康太郎さん（三原中学校 卒業）
星陵高校 合格

中学1・2年の頃、僕は全くといっていいほど勉強をしていませんでした。中2の3学期になってもモチベーションは低く、テストの点数もあまりよくありませんでした。でも、中3の1学期になって「ラグビー部に入りたい！」と思い、島外の高校受験を考えるようになったものの、依然やる気はでていませんでした。そのままズルズルと夏休みに突入し、その時に受験した模試では志望校はD判定でした。さすがにまずいと実感しました。この危機感から、少しずつ勉強に対する熱意のかけ方が変わってきたと思います。夏期講習の間も、先生は内申点や当日の入試の必要点数を細かに話してくれ、目標点数まで、どの教科をどれくらい、どの分野で伸ばす必要があるかを明確にしてくれました。何をすればよいのかが分かったので、効率よく勉強できたと思います。それでも、秋に受けた模試の判定はC判定でした。心が折れかけましたが、その時も塾の先生は僕を支えてくれました。勉強面だけでなく、受験に対する意識の持ち方など精神面でもサポートしてくれたのはとても心強かったです。心が安定し始めると成績も上がり始め、あんなに苦手だった社会は気がつくど得意科目になっていました。

2月になってから始まった入試ファイナルはともしんどかったけれど、入試の雰囲気体験できたり、その後の見直し勉強会で解けなかった問題を無くすことができたり、復習にもなって、とても貴重な経験をすることができました。ここまでたくさんのをしてくれると、僕は自分の為ではなく、支えてくれている塾の先生や家族のためにも必ず合格しなければならないという気持ちになりました。入試当日はとても緊張しましたが、塾でたくさん勉強したおかげで、手ごたえは十分でした。その手ごたえどおり高校に合格することができて、支えてくれた人たちに少しは恩返しできたのかなと思っています。ありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.4

●小林 文大さん（広田中学校 卒業）
洲本高校 合格

僕は、明光義塾に入るまで、だいたい後回しにしてしまう勉強のやり方だったので、なかなか成績が安定せず、良い点数を取れていませんでした。今もその悪いクセが完全に治ったわけではありませんが、明光義塾の先生たちは、僕が第一志望の高校に合格できるようにがんばろうと思える声をかけてくれ、たくさん背中を押してくれました。僕にとって、それが何よりも一番うれしかったです。

明光生になってからは見慣れない宿題の量に最初こそ戸惑ったものの、回数を重ねていくごとに自分の力になっていることが分かり、とても楽しく勉強ができました。そうこうしているうちに、ついに過去問を解くときが来ました。「本番が近づいてきているんだな」とだんだん緊張してきました。そして、いざ解いてみると全然点数が取れなくて、本当にヘコみました。しかし、そんなときも明光義塾の先生たちは「まだこれから上がるから大丈夫！」と前向きな言葉をかけてくれ、勇気づけてくれました。先生たちの言葉は本当に心の支えになりました。

僕が明光義塾に通って良かったと思うことは、日々の大量の宿題が自分の力になり、過去問や予想問題で今どれくらいできるかを知ることができて、そこでできなかった問題も先生たちと一緒にチェックしてやり直し、できるようになるまで勉強できたことだと思います。この塾は僕に合った塾だと実感できました。また、塾の先生たちは時に厳しい一面もありますが、優しく前向きで頼りになる先生ばかりです。

高校生になっても、明光義塾で一生懸命がんばっていこうと思います。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

●K.N さん（本人様希望によりイニシャル）（星陵高校 卒業）
早稲田大学 法学部 合格

中学3年生の頃、国語が苦手でなかなか思うように点数が取れなかったことがきっかけで、兄も通っていた明光義塾に入塾しました。国語はとにかく文章を読んでいけば出来るようになると、こちらで指導を受ける以前には思っていたので、本や新聞を読んだり、問題を沢山解いたり、ただただ量をこなしていました。

しかし、初めての授業でただ量をこなすだけでは得点アップにつながらないということに気付かされました。

一文、一文を精読すると、最初は90分の授業の中でたった5行程度しか進みません。理解したことを自分の中に落とし込んで再度言語化し、先生との会話を通してアウトプットする。この一見簡単に見える作業が当時の私には非常に難しく、なかなか出来るようになりませんでした。途中でやめたくなくなったこともありましたが、粘り強く繰り返すうちにだんだんと文章がクリアに読めるようになり、現代文の得点も安定しました。その時は本当に嬉しかったです。

明光義塾では授業中だけでなく、ちょっとした隙間時間に質問をしても、丁寧に対応してもらえ、疑問に思ったことが解決します。また、日々の勉強や進路の相談にもものってもらい、不安な時には親身に寄り添ってくださいました。自習室が自由に使えたり、躓いた時には相談できる環境があったことも非常に心強かったです。本当にありがとうございました。

最後に、毎日塾まで送迎してくれた家族には本当に感謝しています。受講のことでわがままを言ったこともありましたが、私の希望を尊重してくれてありがとう。

大学では、今までとは全く違う環境で過ごすことになります。勉強は勿論、興味のあることにどんどん挑戦し、充実した生活を送れるよう頑張ります。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.5

●泉 ゆりのさん（広田中学校 卒業）
兵庫高校 合格

私は小学6年生の後半から明光義塾に通い始めました。最初から明光の先生方はとても丁寧に手厚くサポートしてくださり、少しずつ勉強に自信がついてくるようになりました。

中学に上がり、私は島外の高校への進学を目指すようになりました。自由な校風やバス・電車通学に憧れるなど、とても安直な理由でしたが、それが勉強のモチベーションにもなっていました。3年間定期テストの成績はしっかりとキープする努力を続けましたが、受験勉強に取りかかるのは遅かったように感じます。受験の天王山と言われる夏休みになっても、受験勉強に身が入りませんでした。さらに、周りからの多くの情報や自分の模試判定などにも圧迫され、「みんなは頑張っているのに」「人一倍頑張らないといけないのに」「自分の志はそんなものなのかな」と何度も落ち込みました。それでも明光や学校の先生方は、いつもどんなときでも熱く応援してくださいました。家族や仲間もたくさん応援してくれました。自分の無力さに情けなさを感じると共に、こんなにたくさんの人たちに支えられていることへの感謝の気持ちが溢れる受験期でした。また、きちんと計画を立てて早めに取り組むことの大切さや「これまでの努力が当日にはどれだけの点数になるのだろう」というワクワクする気持ちも実感しました。このような気持ちは大きなモチベーションになっていたと思います。これらの経験から、勉強はやらなかったらそれ相応の結果になり、やったらやっただけの結果が出るものなのだと思います。受験生の日々は「これからの人生での成長につながるとても貴重な時間だった」と心から感じました。

私は「結果」は出たけれど「過程」は全くダメでした。本格化したのは今年の1月頃でしたが、そこから決して諦めず、必死で努力し、今の私があります。今回の努力や教訓を活かし、大学受験に向けて頑張ります。「勉強は楽しんだもの勝ち」「勉強は先手必勝」です。お世話になった先生方、本当にありがとうございました。

●大内 彩未さん（洲本高校 卒業）
大阪大学 医学部 合格

明光義塾に入った高校一年生の時、私はまだ志望校や受験の事が全く分からず、全然考えていませんでした。先生達が志望校を決めることから手伝ってくれて、大学受験の最後までしっかりサポートしてくれた事をとても感謝しています。私はこの受験を通して、仲間の大切さ時間の大切さを学ぶことが出来たので、それも含め受験を通じて感じた事を書きたいと思います。

まず、受験は絶対に一人では成功させられないと思います。思うように成績が伸びなくてとても悩んだり落ち込んだりすることは、本気で受験と向き合っている人なら誰にでもあることです。そんな時に力になってくれるのは、話を聞いてくれたり色々な所でサポートしてくれる先生や仲間、家族だと思います。私もどんなに落ち込んでいても人に話すだけで一気に楽になり、その後のやる気が湧き出て来ました。周りの人に恵まれて良かったと思っています。

また、時間を無駄なく使おうと意識する事もとても大事だと思います。私は予定をきっちり決めて守るのは苦手だったので、1日にやる事を決めて、それを守るようにしていました。少しの時間でも単語帳を開いて覚えるだけで、その小さな努力が後からとても生きてくるという事を実感しました。息抜きもとても大切ですが、自分のやらなければいけない事も考えながらなるべく多くの時間を勉強に費やせるように頑張ることが必要だと思います。

また、私は家で勉強出来るタイプでは無かったので、塾の自習室で集中して勉強することができたことも大きかったと思います。私にとってこういう環境がなかったら第一志望の大学に合格する事は厳しかったと思います。

これから受験を控えている皆さんも周りの人に助けをもらい、色んなものを有意義に使いながら頑張ってください！

私の体験が少しでも皆さんの役に立てば嬉しいです。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.6

●山崎 聖十さん（西淡中学校 卒業）
明石工業高等専門学校 合格

僕はもともと数学が苦手で、1学期のテストの点数が下がってきたことがきっかけで、中学3年生の秋から明光義塾に通いました。明光義塾では、基本から応用問題まで、たくさん問題を解きました。いろんな問題をたくさん解いたり、過去問演習もたくさんしたので、今まで解けなかった問題が解けるようになりました。分からない問題を質問すると、先生は丁寧にそして簡潔に教えてくれるので、どこに注意して問題を解くかがとても分かりやすかったです。2学期からの成績はどんどん上がり、学校のテストでは常に学年1位を取ることができました。明光に来て学べたおかげだと実感しました。

みなさんに言いたいことがあります。それは「受験期はあっという間に過ぎる」ということです。僕は、中2の頃から明石高専に行きたいと思っていました。勉強はしていましたが、本格的な受験対策を始めたのは12月頃からです。入試まで2か月しかありませんでした。その間にも、中間テストや模試などたくさんイベントがあり、本当にあっという間に過ぎていきました。どうしてもダラダラ過ごしてしまう時もあったので、スマホやゲーム、テレビを全てシャットアウトして勉強に集中しました。親への感謝も込めて受験し、無事に合格出来てよかったです。長いようで短い受験期間でしたが、この期間は僕にとって貴重でとても良い時間となりました。

●宇賀田 怜杏さん（洲本高校 卒業）
高知県立大学 看護学部 合格
京都橘大学 健康科学部 合格

私は、高校三年生の春から明光義塾に通い始めました。高校一年生の頃から入塾するまでの期間は定期テストに向けた勉強しかしたことがなく、受験勉強はしていませんでした。また、将来したいことも行きたい大学に関してもきちんとした考えがなく、ただ漠然と国公立大学の医療系の学部に行きたいとしか考えていませんでした。

そんな私が明光義塾に通っていてよかったと思った点は二つあります。

一つ目は、明光義塾は先生に質問をしたり、相談に乗ってもらいやすい環境であるということです。塾に通い始めてからは、明光の先生が勉強法や大学進学に関する様々な相談に乗ってくださったお陰で、勉強法を改善することができ成績を伸ばすことができました。また、自分が将来したいことや、行きたい大学も見つけることができました。入塾してすぐの頃は、英語も数学も基本の問題すら出来ていなかったのですが、英語や数学以外にも各教科の先生方にたくさん相談に乗っていただいたり、質問に丁寧に答えていただいたお陰で初めの頃と比べると驚くほど成績が伸び、最終的には志望校に合格することができました。

二つ目は、お互いに高めあえる仲間と共に全力で受験勉強に取り組むことができたことです。一人で勉強をしているとモチベーションを維持するのが難しく、サボってしまうこともあったのですが、明光の自習室で勉強をしているときは近くで勉強している仲間を意識しながら勉強に取り組むことができたので、「自分も頑張ろう!」と思うことができ、一人で勉強している時よりも集中して受験勉強に取り組むことができました。また、成績が伸びなくて悩んでいたときも、模試であまり良くない点数を取ってしまったら落ち込んでいたときも、一番近くで慰めてくれたり、支えてくれたのも、一緒に受験勉強に励んでいた仲間でした。

一人で勉強をし続けるのは、精神的にもとてもしんどいことです。自分一人で勉強に集中する時間も大切だと思いますが、仲間たちと休憩中に少し話をしたりすることも大切だと思います。

最後に、全ての質問に対し丁寧に回答してくださった先生方、毎日夜遅くまで送迎してくれた両親、共に切磋琢磨し合った友達に感謝したいと思います。ありがとうございます。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.7

●鈴木 煌大さん（三原中学校 卒業）
阿南工業高等専門学校 合格

僕は明光義塾に1年生の頃からお世話になりました。塾では数学を教えてもらっていて、先生方のわかりやすい指導のおかげで、テストでは常にいい点数を取っていました。春や夏、冬の講習では理科も受講していました。いろいろなことを具体的に教えてくれるので理科も得意なほうでした。しかし、僕は国語と社会が苦手で、点数も伸び悩んでいました。

そんな僕が高校受験を真剣に考え始めたのは中学3年の春でした。それまでは特にこだわりもなく、友達のほとんどが行く島内の高校でいいかなとも思っていたのですが、家族や先生方と相談していく中で、自分の目標や寮での自立を考えて、阿南高専を受験しようと決めました。

第一志望を決めはしたものの、すぐに夏休みに突入し、受験講習が始まりました。数学と理科だけでなく、英語や国語も頑張りました。塾の先生方はとても熱心に分かりやすく教えてくださったので、夏休みが終わってからも一番大事な定期試験で結果を残すことができ、無事に推薦をもらうことができました。入試が近づくととても不安になりましたが、そんな時に励ましてくれたり精神面のサポートをしてくださったおかげで心がとても楽になり、自信をもって受験に臨むことができました。

塾の先生方にはとてもお世話になり、無事に第一志望校に合格することができました。本当に先生方には感謝しかありません。ありがとうございました。これからは、塾で学んだことをいかして、一生懸命頑張っていきたいです。

●簗田 好生さん（洲本高校 卒業）
島根大学 生物資源科学部 合格
関西学院大学 生命環境学部 合格
京都産業大学 理学部 合格
大阪工業大学 工学部 合格

私は夏まで部活動を続けていたので、受験勉強はしていたものの、やはり周りと比べると遅れをとっていました。そんな焦る気持ちがある中で明光義塾に入塾しました。

勉強にどう取り組めばいいかわからない自分に対して、明光の先生方は参考書や勉強方法を提案してくださったり、どうしたら学力が伸びるのかなど受験勉強をする上で必要なことを1から教えてくださりました。そのおかげもあり、特に苦手になっていた英語を克服し、得意だった科目も順調に伸ばしていくことができました。

また、自習室での学習環境が私にとってとても大きな存在でした。受験勉強がしんどい時でも、周りを見れば頑張っている仲間がいたり、夜遅くまでサポートしてくださる先生方のおかげで苦しい受験勉強を乗り越えることができました。

しかし、共通テストでは思うような結果が出ず、受験に対するモチベーションが出てこないという状況にもなりました。そんな時でも先生方は親身に寄り添って私を支えてくださりました。先生方の「大丈夫」という言葉で最後まで諦めずに努力することができ、無事に志望校に合格することができました。

受験が終わって、私は励まし合える仲間の存在、どんな時でも味方してくれる家族、最後までサポートしてくださる先生方に支えられていたのだなと感じました。本当に感謝しかありません。

受験勉強は先が見えず、とても不安だと思います。しかし、これから受験を控えているみなさんは1人ではありません。周りを見れば絶対に支えてくれる人がいます。そのことを忘れずに、最後まで諦めずに頑張ってください。皆さんの合格を心から願っています。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.8

●高田 琉那さん（蒼開中学校 卒業）
兵庫高校 合格

私は、当時苦手だった数学を克服するために中学2年生の2学期に明光義塾へ入りました。洲本教室は、学校であったことや日常的なことも話せるほどアットホームな雰囲気だったので、毎日楽しく塾へ通うことができました。最初苦手だった数学は基礎から教えていただき、私が理解するまで先生は何度も何度も教えてくれました。その結果、定期テストや模試で高得点を取るほど一番得意な教科になりました。また、暗記も苦手でしたが、先生と一緒に語呂合わせで覚えたり、私のペースに合わせて授業をしてくれました。そのおかげで、数学と同じくらい苦手だった暗記もできるようになり、嫌いだった歴史が好きな教科へと変わっていきました。そして、しっかりと点が取れる教科になったことにとっても驚きました。授業が始まる前から勉強していると、先生から褒めてもらえるので、いつも前向きに勉強することができ、それが私にとって最大のモチベーションになっていました。

私が志望校を兵庫高校に決めたのは、中3の2学期でした。本格的に受験勉強を始めると改善するところがたくさんあり、何度も挫折しそうになりました。でも、先生たちはどんなときでもたくさん励ましてくださったので、最後まで諦めることなく勉強を続けることができました。もし明光義塾に通っていなかったら、こんなにも勉強に前向きになれなかったと思うし、兵庫高校を受験しようと考えていなかったと思います。今回合格できたのは、明光義塾と塾の先生たちのおかげだと思っています。今まで本当にありがとうございました。

●下田 健人さん（洲本高校 卒業）
千葉大学 法政経学部 合格
法政大学 経営学部 合格
関西学院大学 商学部 合格
近畿大学 経営学部 合格

僕が受験勉強を本格的に始めたのは、高校2年生の11月頃です。それまでは、時期によってやる気のある時とない時があり、時には全く勉強をしない日もありました。しかし、自習室で黙々と勉強に取り組む先輩たちの姿を目にし、僕もこのままではだめだと思い、そこから毎日自習室に通って勉強するようになりました。

毎日勉強するようにはなったものの思うように成績が上がらないときもあり、本当に苦しかったですが、明光の先生方はたくさんのお言葉をかけてくださり、それが僕の心の支えになりました。勉強面でもいつも丁寧に分かりやすく、僕が理解できるまで教えてくれました。

受験を終えた今だからこそ、頑張ってきた良かったと思ったことは、単なる学力の向上だけでなく、主体的に物事を逆算して考えられるようになったことです。人間としても成長できたと感じられるようになりました。

精神的にも体力的にもしんどかった受験を最後まで走りきることができたのは、僕に寄りそった指導をしてくれた先生方ももちろん、ともに勉強をした友達、そして受験生活を懸命にサポートしてくれた両親のおかげです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、これから受験をするみなさん、受験では本当に想像を超えるしんどさに直面する時が来るとは思います。つらいときは皆さんの近くにいる人たちに頼ってください。誰かに話すだけでもその辛さは軽くなります。そして、最後まで悔いの残らないように全力で頑張ってください。心から応援しています。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.9

●仲野 碧天さん（三原中学校 卒業）

淡路三原高校（サイエンスコース） 合格

中3の最初の頃、僕は島外の高校に行きたいと思っていました。部活動を引退してからもクラブでバスケットを続けていたのですが、勉強時間の確保が難しかったり、まだどこか本気になるきれていなくて、成績は思うように上がりませんでした。数学と英語はまだましなほうで、そんなに苦しい思いはしてきませんでした。成績の伸び悩みを感じて英語を明光で学びました。

受験校については、明光の先生や家族、学校の先生ともたくさん相談したうえで、冬にサイエンスコースを受験することに決めました。そして、受験講習や冬期講習では理科や国語も学びました。入試に必要な科目だけでなく、分からない所をそのまましておかないようにと、苦手教科の勉強も必死に頑張りました。

僕はすぐに慢心して手を抜いたり、出来ると思い込んで最後の詰めが甘かったりする所があります。その癖を直すのは難しく、英単語の小テストでは不合格になってしまうこともあり、必死で勉強することがつらく思う時もありました。ですが、僕の癖や良くない所を個別で指導してくれる明光の授業は良い緊張感を保つことができ、なんとか最後までやり抜くことができました。2月になると塾内での模試が始まり、休みの日がほとんどなくなりましたが、絶対に合格するという気持ちは強く持っていたので乗り切ることができました。また、模試も回数を重ねるごとに点数が上がっていき、自信につながりました。

合格の結果を見るまでは本当に不安でしたが、最後まで頑張れたのは、支えてくれた家族や先生方、そして明光と一緒に頑張った友達のおかげです。ありがとうございました。この1年間は本当に大変でしたが、たくさんのことを学べた1年間でもありました。この経験を活かして高校生活も頑張りたいと思います。

●追風 志育菜さん（蒼開高校 卒業）

立教大学 理学部 合格 日本大学 理工学部 合格

法政大学 生命科学部 合格 京都産業大学 生命科学部 合格

私は小学生5年生の終わり頃に津名教室に入塾しました。蒼開中学校を受験するために入塾しましたが、そのとき、一緒に同じ中学校を受験する親友に会えたことも明光に入って良かったことの1つです。

私が大学受験を通して感じたことを書こうと思います。まず、環境が大事だということです。私の通っていた高校は、関東方面の大学に進学する先輩の数が少なく、何点取れば合格できるのか、この時期にどんな参考書を使っていたかなど、具体的な情報が集められませんでした。都会の進学校で当たり前で教えていることが、地方では当たり前ではないこともあるので、自分が行きたいと思っている大学に合格した人の話をユーチューブなどで調べるといいと思います。「受験は情報戦」という言葉があるように、情報は武器になります。

次にオープンキャンパスはできるだけ沢山行ってください。第一志望の大学だけでなく、他の大学も見比べることによって、モチベーションが上がり、より第一志望の大学に行きたいと思えるはずです。

3つ目に、A判定で安心するなということです。私は、模試は自分の弱点を知り、友達と点数を競うためのツールだと思っています。私自身A判定でも、過去問を解いてみると全く点数がとれないことがよくありました。難関大学であればあるほど、大学の偏差値や模試の判定よりも、過去問との相性が大切だと思います。また、過去問をたくさん解くことで、大学の傾向がわかるようになります。この点、明光では過去問を準備してくれて、自分に必要な勉強が明確になり、助かりました。

最後になりますが、明光の先生方には、たくさんお世話になりました。過去問が全く解けなかったときも励ましてくれたり、模試の判定が良かったときは一緒に喜んでくれたり、とても嬉しかったです、これから東京で頑張ります。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.10

●阿部 初空さん（南淡中学校 卒業）

淡路三原高校 合格
蒼開高校 合格

私が受験を通して一番印象深く感じていることは、合格した時の喜びともっと勉強していたらという後悔でした。

合格した喜びには「仲の良い友達と同じ高校に行けること」と「ずっと続けてきた人形浄瑠璃を高校からも続けられること」があります。三原高校に合格して郷土芸能部で活動を続けたい思いが強く、なんとしてでも第一志望の三原高校に行きたかったので、合格できたことは本当にうれしかったです。

しかし、合格までの道のりは私にとってはすごく大変なものでした。家には小さい甥っ子たちも一緒に住んでいるので、家での勉強時間が取れず、なかなか集中して勉強できませんでした。もともと勉強が苦手だったこともあり、高校合格の通知書を受け取るまで、ずっと不安でした。明光に通うようになって勉強時間がすごく増えましたが、最初はこれまでの取りこぼしを回収するのが思っていたよりも大変で、特に英語は「できるようになってきた」と思えるまで、すごくしんどかったです。それでも繰り返し学ぶことの大切さや暗記の仕方、どう考えたらいいのかを、先生は私に合わせて教えてくれたので、自分のペースで確実に学べました。「もっと勉強をしてきたらよかった」と思いました。

この先にある自分の未来のために少しずつでも勉強をしていれば、私のように後悔する人は少なくなると思います。ちょっと疲れてしまった時は友達と遊ぶこともありました。息抜きも必要だと思います。これから受験する人たちは、勉強と息抜きを上手にして、自信をもって受験に臨んでほしいと思います。

●東原 晃さん（洲本高校 卒業）

岡山大学 工学部 合格
関西大学 システム理工学部 合格
関西学院大学 工学部 合格

私は明光義塾に高校2年生の夏から通い始めました。他の塾へも体験授業に行きましたが、明光義塾での先生への質問のしやすさに魅力を感じ、入塾することに決めました。

入塾してから先生方に志望校と自分の立ち位置を明確にさせていただき、目指す方向が見えてきました。授業では先生との距離が近く、解くことのできない問題があってもすぐに質問でき、理解出来るまでじっくり解説していただきました。その成果もあってか模試の成績はみるみる上がっていきました。私はなにより化学が苦手で偏差値が40を切ることもあるほどひどい成績でした。しかし、授業では私のレベルに合わせた指導をしていただけたので基礎からじっくり学ぶことができ、共通テストの頃には化学が得意教科になっていました。結果的に二次試験では数学と物理が難化し、なかなか上手くいきませんが、英語と化学では勉強してきたことが活き、合格することができました。

明光義塾の先生方はとても親しみやすく、勉強についてはもちろんですが、日常的な会話をすることも多々ありました。先生方と話すことは受験によるストレス解消になり、やる気にも繋がりました。2月の初めには進路が決まる子も増え不安や焦りがいっそう募りましたが、同じ目標をもつ明光生と声を掛け合い奮起することが出来ました。二次試験本番前日は緊張がピークに達しホテルでは一言も話せませんでしたが、先生から励ましの連絡をいただいたおかげで緊張がほぐれ、あまり緊張せずに本番に臨めました。一人ひとりの勉強に関する特徴だけでなく性格までも考えた先生方のアドバイスは心の支えになりました。

受験を乗り越えるにあたってお世話になった先生方には感謝しています。本当にありがとうございました。

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



★ サクラサク 合格作文 ★

2024年入試において、合格された方の作文を掲載しています。

Vol.11

●小谷 芽愛さん（青雲中学校 卒業）
洲本高校 合格

私は中学3年生の2学期から明光義塾でお世話になりました。特に社会が苦手な高校受験も控えていたので、何とか克服したいと思い入塾しました。その中でも特に「歴史」がとても苦手な苦戦していましたが、明光の先生方が覚えるポイントや学習の仕方、ノートのまとめ方などを一から丁寧に教えてくれたおかげで、前ほどの苦手意識はなくなっていきました。得意とまでは言えなくても、「歴史は苦手だから、イヤだなあ・・・」という気持ちは本当に小さくなったので、私にとってはとても大きなことでした。だから、もっと早くから明光に通って勉強していれば良かったな、と思いました。塾の先生は、みなさん向上心のある人ばかりで、私が不安や心配になることがあっても、プラス思考になって、やる気が出る言葉をたくさん掛けてくださって、すぐに安心に変えてくれました。そして、授業のたびにたくさんのパワーをくれました。そのおかげで、第一志望の洲本高校の合格へとつながったので、とてもうれしかったです。志望校に合格できたことで、これからももっとがんばろうとやる気が出てきました。次は明光義塾で大学受験に向けて3年間一生懸命がんばっていこうと思っています。

今回の経験で、「強く思えば、なりたい自分になれる」「きちんと努力すれば、必ず報われる」ということが実感できたので、このことは次の高校受験生のみんなに伝えたいです。もしも思ったようにいかなかったとしても、過程が大切なので、「まずは動き出す」ことから始めて、がんばってほしいと思います。私もこれからもいろんなことに一生懸命がんばろうと思います。

●遠藤 晋功さん（淡路三原高校 卒業）
大和大学 教育学部 合格

僕が明光に通い始めたのは中学3年の時で、高校の受験勉強で行き詰ったことがきっかけでした。そこから大学受験までの4年間、明光に通い続けました。この4年間、明光に通って本当に良かったと思っています。そのように思う一番の理由は、自分の弱さを知れたことです。

大学受験の勉強を早く始めろと言われていたので、僕は夏休みから始めようと思っていました。勉強はしていたものの、「また明日にしよう」となかなか本気になって勉強せず、気づけば夏休みは終盤に差し掛かっていました。そんな時に、親と明光の先生の2人から1時間くらい怒られたことがありました。怒られたといっても、今の自分に不足していることやこれからどうしないといけないかの話でした。大学受験に向けて、僕を支えてくれている人たちの気持ちを知り、同時に自分の弱さを自覚しました。そこからは、少しずつですが本気になって勉強に向き合えたと思います。何をしたらよいのか分からないときもありましたが、たくさんの人が僕にアドバイスをくれました。勉強を始めるのが遅かったのもあり、なかなか思うように成績が上がらず悩んでいた時もありましたが、先生たちは僕のことを気にかけてくれたり、相談にも乗ってもらったりと、本当にいろいろと支えてくれました。

そのようなたくさんの支えのおかげで、僕は無事に第一志望の大学に合格することができました。合格を伝えに行ったとき、塾の先生方がとても喜んでくれたことが何よりも嬉しかったです。勉強を頑張っていてよかったなと本当に思いました。志望校に合格して、自分を支えてくれた親や先生方のありがたさ、そして自分が合格したことでこれだけ周りの人たちが喜んでくれることを知りました。

これから受験生になる皆さん。今までに体験したことのないしんどい時期が訪れると思いますが、周りには支えてくれるたくさんの人がいることを忘れないでください。必ず乗り越えられると思います。頑張ってください！

ご本人の了解を得た上で掲載しております。また文章内容は、オリジナリティを損なわない程度に修正等をしている場合があります。

合格おめでとうございます。

君たちの将来に幸多からんことを心よりお祈り申し上げます。



2024年度淡路学区 合格校報告書

2024年4月1日 現在
明光義塾 淡路学区

【初等部（小学生の中学受験） 合格校】



滝川 蒼開（合格者の約25-35%が塾生 毎年度5～13名が明光義塾から受験）

【中等部（中学生の高校受験） 合格校】

主要校のみ抜粋しています

明石高専 阿南高専 兵庫県立大学附属 兵庫（2名合格） 星陵（3名合格）

洲本 津名 淡路三原 淡路 洲本実業 蒼開 須磨学園 土佐 他

【高等部（高校生の大学看護受験他） 合格校】

主要校抜粋（ ）は学部名。
医医は医学部医学科

北海道（総理） 大阪（医 薬） 千葉（法） 神戸（工）

広島（工） 岡山（工） 島根（生） 鳥取（工） 徳島（医 理）

香川（創） 高知（地 理） 奈良女子（理） 都留文科（文）

兵庫教（教） 兵庫県（工 理） 滋賀県（人） 高知県（看）

高知工科（シ） 広島市（情） 下関市（経） 尾道市（芸）

慶応義塾（法 経 商） 早稲田（法） 明治（経） 立教（理）

法政（経 生） 同志社（経 文 情 理） 関西（商 総 経 シ 化）

関西学院（商 経 社 総 工 生） 京都薬（薬） 神戸薬（薬）

日本（理） 近畿（経営 経済 国際 工 総 理 生） 甲南（経）

京都産業（外 経営 経済 社 情 生 理） 龍谷（国 文） 藤田医（医）

日本福（社） 関西医（保） 大阪医薬（薬） 関西看（看） 大和（教）

森ノ宮医療（リ） 摂南（農） 神戸学院（経 心 リ 薬） 神戸親和（文）

大阪産業（経） 京都橘（看） 大阪経済（経） 関西外国語（外 英）

佛教（文） 大阪工業（工 情） 大阪電通（情） 花園（文） 畿央（健）

京都女子（教 文） 神戸女子（栄 看） 甲南女子（文） 神戸医専他

【初等部（小学生の中学受験） 合格校】

主要校のみ抜粋
(講習生実績はのぞく)

蒼開 白陵 須磨学園 岡山白陵 啓明 滝川第二 滝川 淳心 甲南 神戸国際 報徳 愛徳 親和 山手
夙川 徳島文理 岡山 同志社国際 立命館宇治 大阪信愛 大手前 明德義塾 立教英国 鹿児島県立楠隼

【中等部（中学生の高校受験） 合格校】

主要校のみ抜粋
(講習生実績はのぞく)

慶應義塾（塾高 SFC） 洛南 高砂白陵 岡山白陵 法政高 関西学院 須磨学園 滝川第二
滝川 啓明学院 神戸龍谷 育英 神戸野田 蒼開 神戸学院大附 大阪工大附 武庫川女大附
早稲田摂陵 徳島文理 明德義塾 香川西 土佐 J数学オリ 明石 阿南 神戸 弓削の各高専
兵庫県大附 洲本 津名 淡路三原 淡路 洲実 神戸（総理舎） 長田 兵庫 星陵 北須磨 舞子
須磨東 明石北 明石南 明石城西 明石商 明石 日高 東灘 神戸市立科技 大阪市立 徳島市立 鳴門

【高等部（高校生の大学・看護・公務員受験） 合格校】

主要校のみ抜粋
(講習生実績はのぞく)

京都 大阪 北海道 一橋 神戸 千葉 筑波 金沢 広島 岡山 徳島 和歌山 滋賀 信州 静岡 三重
鹿児島 鳥取 島根 山口 愛媛 香川 高知 佐賀 長崎 琉球 京工繊 北海道教 京都教 大阪教 奈良教
兵庫教 鳴門教 奈良女 横浜国立 東京都 大阪公立 京都府 都留文 兵庫県 岡山県 福井県 滋賀県
愛知県 県広島 静岡県 高知県 高知工 島根県 山口県 香川保 愛媛県医 神戸外 横浜市 名古屋市
京都芸 福山 広島市 北九州 下関 尾道 福知山 新見 北見 九州工 電通 防衛医 防衛 航空 水産
慶應義塾 早稲田 同志社 立命館 関西 関西学院 青山学院 明治 中央 法政 立教 南山 東京理科
愛知医 大阪医 兵庫医 京都薬 大阪薬 神戸薬 大阪歯 麻布 東京農 関西外 東京家政 日本女 東京女
実践女 武庫川女 京都女 同志社女 神戸女 近畿 佛教 龍谷 甲南 京都産業 日本 大和 東海 摂南 聖徳 創価
昭和音 四天王寺 大阪工 神学院 北里 杏林 藤田 関西医療 兵庫医療 京都橘 川崎医 徳島県看 東徳島看 大阪医看
関西労看 関西医看 近大看 宝塚看 西宮看 大阪厚看 関リハ 兵庫県職 兵庫県警 東京消防 日本数学オリンピック 他

